



花岡住民自治協議会 たより

令和5年2月号 No.11

事務局：花岡地区市民センター内

TEL 23-3002 / FAX 21-2274

回					
覧					

みずのとぼろ
癸卯の新年を迎え、穏やかな元旦の朝飛躍できるよい1年になることを願い、宝塚古墳より初日の出を拝ませていただきました。昨年は、国内・国外を揺るがす大きな変動の年でした。

花岡住民自治協議会におきましては、少子高齢化に伴う、いろいろな問題を抱えていますが、住民の皆様方が、安心安全に暮らせるよき町づくりのために、コミュニティセンター化への取り組みを市と協働して進めてまいります。

コロナ感染もいまだ治まりませんが、「案ずるよりも生むがやすし」手をこまねいている暇はありません。どうぞ、なお一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げ、皆様のご健康とご多幸を願いまして新年のご挨拶とさせていただきます。



花岡住民自治協議会 会長 豊住 眞

【花岡住民自治協議会 福祉部会】

福祉部会は、援護(児童・高齢者・障がい者等)を必要とする住民が、地域から孤立することなく安心して生活できるように、地域住民による支え合い活動を展開し、地域における福祉啓発と住みよい福祉のまちづくりを自治会や民生児童委員と協働して推進します。

この活動を進めるための事業は以下の通りです。

1. 地域ふれあい活動 (1)スポーツ健康部会と共催で「グラウンドゴルフ大会」(豚汁の提供) (2)宝塚古墳初日の出を見る会 (3)一人暮らし高齢者の集い
2. 福祉啓発活動 (1)健康講座の開催 (2)福祉講座の開催 (3)ほのぼのたよりの発行
3. 福祉支援事業 (1)在宅介護者の集い (2)福祉見守り活動
4. 児童ふれあい活動 (1)保・幼稚園児との交流会 (2)「マジック教室」の開催 (3)独楽のサーカス (4)ふれあい餅つき大会 (5)公民館部会と共催(「夏休み子どもに学習教室」において昼食の提供) (6)公民館部会と共催で「勾玉・埴輪作り教室」



この3年コロナ禍で、行事が悉く中止せざるを得ない状況におかれ、非常に残念な思いです。今年こそはと、願っています。

花岡住民自治協議会 福祉部会 部会長 森 仍 示

【花岡住民自治協議会 公民館部会】

3年前に日本で新型コロナウイルス感染者が確認されて以来感染は拡大し初め、非常事態宣言が発令されたり、三重県まん延防止重点措置が発令されたりして、公民館使用にも多くの制約を受けました。こうした中、公民館を活用されている皆様方は、これらの発令事項を守りながら生涯学習活動に努めていただき、学習の成果の発表の場である文化祭は、中止せず実施することができました。また、ゲートボールリーグ戦やグラウンドゴルフ練習会等も積極的に参加し、健康づくりの一助として役立てていただきました。

これらの活動は、公民館目的である地域住民の実生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、それによって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与すること、としている内容に基づくものです。

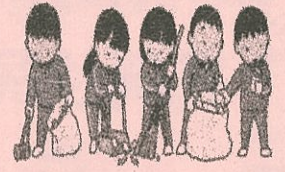
現在、市と住自協の間で、地区市民センターと地区公民館などの公共施設をコミュニティセンターとし、それを各住民自治協議会が運営し地域の拠点施設とすることをしています。このことで、公民館という名称はなくなりますが、公民館部会としての生涯学習活動は従来通り変わらないとしていますので、今後も教養の向上、健康の増進等にご活用いただけます。これからも、大いなる活用をお願いいたします。



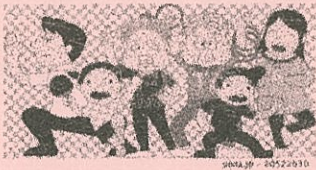
花岡住民自治協議会 公民館部会 部会長 松原 信男

【花岡住民自治協議会 青少年健全育成部会】

高齢化社会と言われる昨今、次世代を担う青少年への期待は大きく、その健全な育成を図ることが、地域社会として重要な役割を帯びてきています。高齢化が進む中、人々の生活を支えていくためには、青少年の果たす役割は非常に重要ですが、経験不足などにより、時には、間違った方向に進んでしまうことも多々あります。そのために、大人たちが、正しい方向に導き、コミュニケーションが図れるよう指導していかなければなりません。人は決して一人で生きているのではなく、お互い何らかの関わり合いなしでは生きていけません。この育成会では、青少年の育成、非行防止及び楽しい家庭づくりなどを支援するための活動を行うことを本年度も目指します。



また、本年度もコロナによる影響は、多かれ少なかれ避けられそうにもありません。コロナ禍での生活が、青少年の将来へ不安を与えることのないように、活動に取り組んでいきたいと思ひます。



花岡住民自治協議会 青少年健全育成部会 部会長 前田 好弘

【花岡住民自治協議会 スポーツ健康部会】

今や人生100年時代と言われますが、花岡地区も多くの自治会で高齢化が進み、住民間の支援体制が重要な状況になっています。スポーツ健康部会は、高齢者が健康で自立した生活が営めるよう、スポーツを通じたふれあい活動を推進し、脳と体の活性化を図り、健康寿命を延ばしていただきたいと考えています。

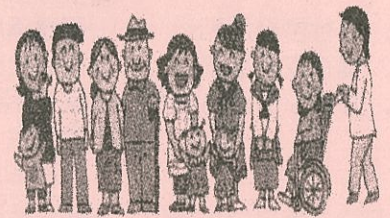
当部会は主なふれあい行事として、球技大会・グラウンドゴルフ大会・レクリエーションふれあいフェスティバルを実施してきました。しかし、新型コロナウイルス感染問題の発生により、感染防止対策として行動制限が、発令されました。そのため、上記の行事を含め、計画していた行事が悉く中止せざるを得なくなりました。この感染問題発生から3年、今年度は規模を縮小しながらも、グラウンドゴルフ大会を実施することができました。地域住民の健康と絆を深めるためにも、このコロナ問題が一日も早く終息することを願っています。

最後になりましたが、私たちのこうした部会活動は、各自治会からご推薦いただいた体育委員の皆様を支えていただいています。地域と密着したこの活動は、住民の皆様とのふれあいを大切にしたい健康づくりに努めてまいりますので、今後ともご支援の程よろしくお願い申し上げます。

花岡住民自治協議会 スポーツ健康部会 部会長 三宅 昌晃

【花岡住民自治協議会 自治会部会】

自治会部会は32の各自治会活動を通して、地域住民の安心安全で住みよい町づくりのために重要な役割を果たしています。月々に自治会長例会を開催し、市との情報を共有し、少子高齢化・大規模災害・争いごとの絶えない世の中で、いろいろな生活上の問題や課題に対して、住民の方々に安心して又喜んでもらえるようにいかに取り組んでいくかを日々検討し努めています。



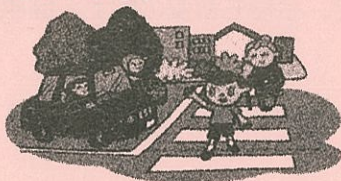
先日は、花岡小学校で住民自治協議会が支援した防災訓練をさせていただきました。多くの行事や研修等を各部会と連携、協力して地域の発展と活性化に向けて進めてまいりますので、より一層のご協力、ご支援をいただけますようよろしくお願い申し上げます。

花岡住民自治協議会 自治会部会 部会長 北川 信一

【花岡住民自治協議会 交通安全部会】

2022年度における当部会の取り組みは、高齢者を対象とした交通安全教室を7月に実施し、タッチパネルを使った反射神経や反射材の効果を実際に体験していただきました。また青少年健全育成部会等と協働で「あいさつ運動と登校指導」を年度内に3回実施し、地域の安全啓発に取り組みました。

2023年度におきましては、5月に新型コロナウイルスの感染法上の位置づけも、5類に引き下げられることが想定されます。そこで、今年度の取り組みに加え、地域に出て交通安全表示の看板の点検活動等を、徐々に増やしていきたいと考えています。



花岡住民自治協議会 交通安全部会 部会長 間柄 和也